

# 家庭科 *Manifesto*

## ＜京華高家庭科からのメッセージ＞

**自分のことは自分で出来る！ 社会的自立をめざした実践的な授業を行います！**

家庭科は、生活そのものを学びの対象としています。性別に関係なく誰もが家庭・地域・社会に参画する生活者です。知識の暗記だけではなく、五官を十分に使い、楽しく実用的に学んでいけるよう授業を進めていきます。

### ★ Mission 1 生活事象を総合的・多面的にとらえる能力の向上！

当たり前と思っている毎日を見つめ直すと、様々な発見があります。高校2年では、生活の土台となる衣食住、保育、高齢者、家族・家庭などの学習を基礎として進めていきます。他教科で学んだ事柄とも関連付けながら多面的に考え行動する力を身につけていきます。それぞれの状況に応じて、自分の生活をよりよく変えていける応用力そして逞しさが身につくよう創意工夫した授業を行います。

### ★ Mission 2 実習や実践を中心に！

学んだことを即、実生活に活かせるように、科学的根拠を取り入れながら実習や実践を中心に行います。高校2年の1学期は、食生活の分野です。「何をどのように食べるのか」を中心に、日本の食文化についても学びます。年4回の調理実習では、和食・洋食・中華・お菓子作りを実施しますが、技術的な面はもちろんのこと、友達との協力や、先を見通しながら作業することも学んでいきます。実習によって、自分の新たな面を発見する生徒もいるようです。

2学期は、保育・高齢者、家族・家庭分野について学びます。五官を使って見本や模型に触れたり、高齢者疑似体験など具体的に体験し、自分で考え意思決定をする練習をしていきます。

### ★ Mission 3 手作業へのこだわり！

今の時代だからこそ、あえて手を使っての作業にこだわります。2学期後半の被服分野では、被服製作も行いますが、最初からうまく出来なくても大丈夫です。皆で練習することにより、自然と誰もが上達していきます。自分の手で作りあげるという達成感を得ることや、全てのことに通じる集中力を身につけていきます。手作業により、生活の原点を体験していくことも重視しています。

3学期の住居分野では、住居の成り立ちや住宅雑誌を使いながら条件に見合った住居探しを行います。現在または将来の様々な場面で応用できる知識や技術を皆で学ぶことにより、他者との交流も深まります。

**京華高家庭科は、自分の生活をデザインする力が身につくように、実践的に授業を進めていきます。一緒に創意工夫し、楽しく学んでいきましょう！**